

5 弦管打楽器ソリスト・コース

教育目標 コンチェルトをはじめとするさまざまなジャンルの演奏技術、解釈を学び、それぞれの楽器のソリストに必要なレパートリーを身につけ、オーケストラをはじめとする各種オーディションの合格、国内外のコンクールに入賞するための演奏能力を身につける。

募集人数 若干名

カリキュラム表

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コース必修 特別研究	特別レッスンV	A	4			16	
	特別レッスンVI	A		4			
	特別レッスンVII	A			4		
	特別レッスンVIII	A					4
専門研究	管弦楽V	B	2			管打は選抜者のみ	
	管弦楽VI	B		2			
	管弦楽VII	B			2		
	管弦楽VIII	B					2
	管弦楽特別演習I	B	2			履修を許可された者のみ履修可	
	管弦楽特別演習II	B		2			
	管弦楽特別演習III	B			2		
	管弦楽特別演習IV	B					2
	吹奏楽V	B	2			管打、コントラバス、ハープ履修可	
	吹奏楽VI	B		2			
	吹奏楽VII	B			2		
	吹奏楽VIII	B					2
	専門講義	室内楽史A	C	2			
室内楽史B		C	2				
管弦楽史A		C	2				
管弦楽史B		C	2				
コース推奨 特別研究	室内楽I	A	4				
	室内楽II	A		4			
	室内楽III	A			4		
	室内楽IV	A				4	
実技	弦管打実技AV	B	1				
	弦管打実技AVI	B		1			
	弦管打実技AVII	B			1		
	弦管打実技AVIII	B				1	
その他	管弦楽法B I	B	1			弦のみ履修可	
	管弦楽法B II	B		1			
	室内楽作品研究A	B	2				
	室内楽作品研究B	B	2				
	管楽器作品研究	B	2				
	弦楽器作品研究	B	2				
	アンサンブルA	B	2				
	アンサンブルB	B	2				
	アンサンブルC	B			2		
	アンサンブルD	B					2
	オーケストラ・スタディI	B	2				
	オーケストラ・スタディII	B		2			
	オーケストラ・スタディIII	B			2		
オーケストラ・スタディIV	B				2		

修了認定基準 「特別レッスンVIII」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円

試験科目 弦管打演奏試験

又は 別記「課題曲一覧表」参照

課題曲

試験日 弦楽器は11月5日(土)～11月24日(木)の期間内、管打楽器は11月23日(水)予定

合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1) 誓約書、(2) 学生台帳、(3) 写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

< 課題曲一覧表 >

5. 弦管打楽器ソリスト・コース

・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。

【ヴァイオリン】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

平成23年度国立音楽大学卒業見込者は、卒業試験曲目と重複しないこと。

[A群]

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番より フーガ

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番より フーガ

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番より シャコンヌ

[B群]

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61より 第1楽章
(ヨアヒム又はクライスラーのカデンツァ)

ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77より 第1楽章
(ヨアヒムのカデンツァ)

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35より 第1楽章

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47より 第1楽章

バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番より 第1楽章

【ヴィオラ】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ ヘ短調 作品120-1

(2) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 変ホ長調 作品120-2

(3) ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ調 作品11-4

【チェロ】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

[A群]

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番～第6番より 任意のプレリュード

[B群]

ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 八長調より 第1楽章

ハイドン：チェロ協奏曲 第2番 二長調 作品101より 第1楽章

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調 作品104より 第1楽章

シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 作品129より 第1楽章

エルガー：チェロ協奏曲 ホ短調 作品85より 第1・2楽章

【コントラバス】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) ケーセヴィツキー：コントラバス協奏曲

(2) ヴァンハル：コントラバス協奏曲 二長調

(3) ディッターズドルフ：コントラバス協奏曲 ホ長調

【ハープ】

(1)を1曲及び(2)より1曲の計2曲を暗譜で演奏する。

(1) 5分程度の古典曲(C.P.E. バッハ作曲『ソナタ』の1楽章、ヘンデル作曲『協奏曲』の1楽章、J.S. バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャンニー編等)

(2) フォーレ：アンプロンプチュ

サルツェード：古代様式の主題による変奏

ルニエ：レジェンド

ダマーズ：シチリア変奏

ヒンデミット：ソナタ

グランジャンニー：ラブソディー

【フルート】

(A)(B)(C)の3曲を暗譜で演奏する。(曲目の演奏順は自由)

(A) 次の課題曲(1)～(7)から1曲を選択して演奏する。

(1) E.ボザ：Image

(2) J.イベール：Pièce

(3) P.O.フェルー：Trois Pieces-

(4) S.カルク-エラート：30 Studies Op.107 No.30 Chaconne

(5) S.カルク-エラート：Sonata(Appassionata) fis-moll Op.140

(6) N.パガニーニ : 24 Caprices Op.1-24

(7) J.リヴィエ : Oiseaux Tendres

(B) T.ベーム、J.ドゥメルスマン、F.ドッブラー、M.A.ライヒェルト、P.タファネルのうちから伴奏付きの作品を 1 曲自由選択

(C) 上記 (A) (B) の作曲家以外の自由曲 1 曲 (但し、ピアノ伴奏付きの曲)

【オーボエ】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト : オーボエ協奏曲 八長調 K . 314

【クラリネット】

次の課題曲 (1) (2) のうち任意の 1 曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト : クラリネット協奏曲 イ長調 K . 622

(2) ドビュッシー : クラリネットのための第一狂詩曲

【サクソフォーン】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

グラスノフ : サクソフォーン協奏曲

【ファゴット】

次の課題曲 (1) (2) のうち任意の 1 曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト : ファゴット協奏曲 変口長調 K . 191

(2) ウェーバー : ファゴット協奏曲 ヘ長調 作品 75

【ホルン】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト : ホルン協奏曲 第 4 番 変ホ長調 K . 495

【トランペット】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

J.ハイドン : トランペット協奏曲 変ホ長調

【トロンボーン】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

テナートロンボーンの場合

トマジ : 協奏曲 第 1 楽章

バストロンボーンの場合

ギリングム : ソナタ 第 1 楽章

【ユーフォニアム】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

J.ホロヴィッツ : 協奏曲 (Novello)

【チューバ】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の 2 曲を暗譜で演奏する。

R.ヴォーン・ウィリアムズ : チューバ協奏曲 (Oxford University Press)

【打楽器】

次の (1) または (2) を選択し、暗譜で演奏する。

(1) ジョリヴェ : 打楽器とオーケストラのための協奏曲

(2) 次の を両方演奏する。

クレストン : マリンバとオーケストラのための協奏曲

デルクルーズ : 12 のエチュード (小太鼓のための)

* は 1 ~ 4 の中から当日 1 曲指定。

* に限り暗譜は任意とする。